

(本栖湖南) 毛無山

K.T

- 山域・山名 : 毛無山
- ルート名 : (毛無山に一番近い一般道)
- 期 間 : 2014年 1月11日(土)
- 天 候・メンバ : 快晴、 2名
- コース概要 : 登山口 8:20—不動の滝見晴らし台—五合目 9:45—富士山展望台 11:30—55—山頂 12:20—50—地蔵峠第一 14:05—地蔵峠第二 14:20—沢のトラバース 15:30(50?)—上りとの分岐 16:05—登山口 16:15 /合計 8:時間

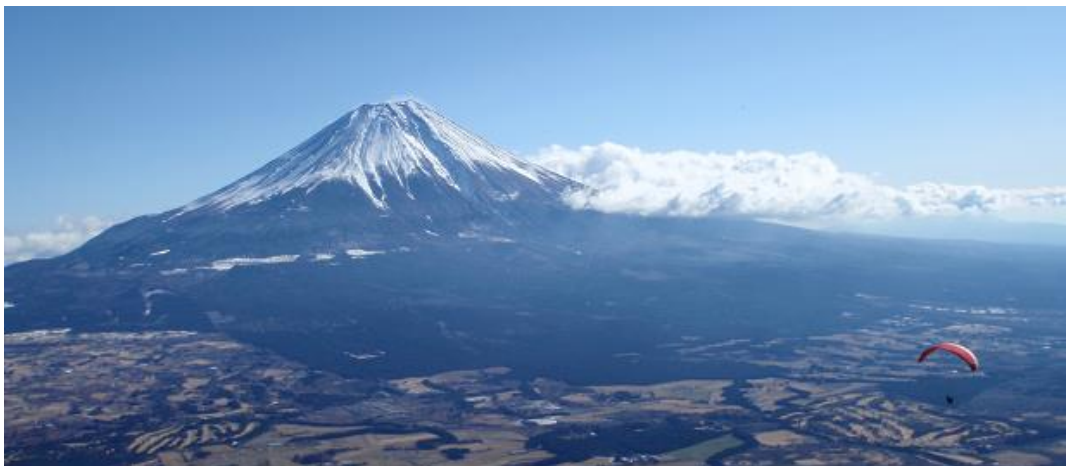
◆毛無山への想い:

西上州の毛無山、西湖の側で十二が岳隣の毛無山、そして本栖湖南の毛無山と同じ毛無山がたくさんある。そのうち富士山周辺には2つもあり、まだ登っていないのはここで、前から気になっていた。そこで、今年初めての山は、こちらの毛無山としてめでたい?富士山を見ることにした。早朝、自宅を出発。2時間ほどで登山口の有料駐車場についた。日の出を見るためなのか?すでに4・5台の車が停車していた。

◆上り: 歩きはじめて5分ほどで神社が現れた。地蔵からの下りの合流分岐を右に入り不動滝方面に進んだ。杉林から雑木林に変わると1合目の道標があった。ハサミ岩の間を登り、木・枝の間から不動の滝をみる。滝の落差はあるが、水量が少ないために豪快が感じられない。

緊急用のレスキューポイント(ヘリコプターが上空で救助できる場所)で1回目の休憩、ここを五合目と思ったが、少し登ったところに“五合目”の道標があった。このあたりから雪がはじめて、登りがややきつくなり岩山の雰囲気も出始めた。樹林の隙間から富士山が見えてくる。

【富士山展望台より望む:富士とパラグライダー】

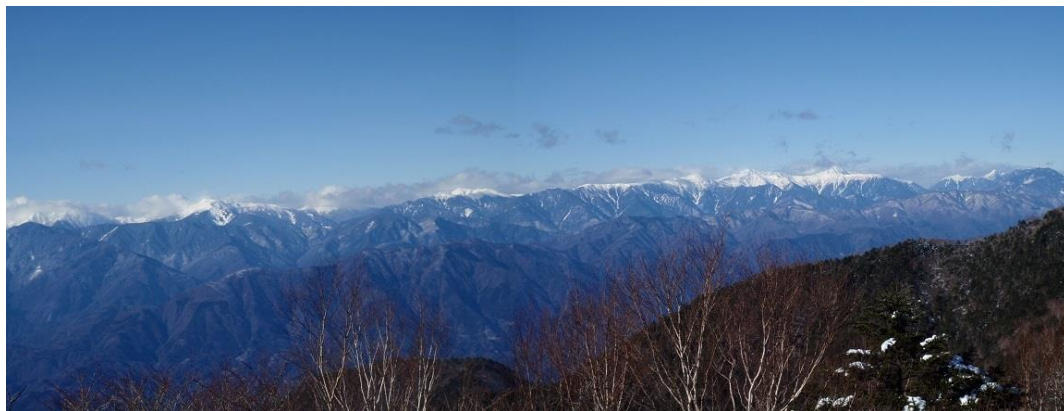


◆富士山展望台：だいぶ登って、登山道から外れた岩上に展望台があった。登山道の管理人？という人が、展望台を案内してくれて、“もっと先が良い”と言って岩の一番先に案内してくれたが、手すりなどももちろんなくて滑ったら助からないところで、内心怖かった。富士山がものすごく大きく見えて、景色は最高、数えきれないほどのパラグライダーが飛んでいた。長めの休憩をとって富士山の美しさを堪能した。尾根に出るとすねくらいまでの積雪になった。地藏峠への分岐からはゆるやかな登りとなってもなく山頂にでた。

◆山頂から下り： 山頂の展望は、南東側のみでやはり富士山がきれいだった。山頂から北側にトレースがついていて、間もなく男性が1人登ってきた。様子を聞いたら、雨ヶ岳側に行こうとしたが、雪は膝までありトレースが無いので断念して引き返してきたとの事だった。

下りは、尾根沿いに地藏峠まで行ってそこから下る。山頂を少々下った岩の上からは、南アルプスのおそらく全山が見えた。きれいだった。地藏峠までは雪と氷で苦労した。地藏峠からの下りは観念して、アイゼンを付けて下った。

【南アルプス全山を望む大パノラマ】



◆下りのなかばで、沢をトラバースするところがあった。それほど、危険では無かったが、ロープが張ってあって、少々緊張した。



—以上—